

各報道機関、メディアご担当者様

2019年1月10日

「ハウジングパーク郡山南」に1月12日（土）、新展示場がグランドオープン
断熱・蓄熱・遮熱の3つの熱をコントロールする「E1-Passive」
～快適・健康・省エネの「パッシブハウス」で家族とふれあい、自分らしい暮らしの実現を～

住宅メーカー・建設資材販売の株式会社北洲（本社：宮城県富谷市、代表取締役社長：村上ひろみ）は1月12日（土）、「ハウジングパーク郡山南」（福島県郡山市安積町荒井字南千保8-2）に新展示場をグランドオープンします。モデルハウスは断熱・蓄熱・遮熱の3つの熱をコントロールし、快適・健康・省エネを実現する「E1-Passive」の大屋根が印象的な「Alsace series」（アルザスシリーズ）です。「E1-Passive」は住宅ブランド「北洲ハウジング」の注文住宅全棟で標準仕様としている、断熱・蓄熱・遮熱に優れた技術を採用した省エネルギー住宅「パッシブハウス」です。

パッシブハウスは断熱・蓄熱・遮熱の優れた技術を存分に取り入れた住宅。機械設備に頼り過ぎずに自然エネルギーをコントロールすることで建物の温熱環境を整え、高い断熱性と気密性により快適・健康・省エネを実現した住環境を提供します。その主な特徴をご紹介します。

・**充填断熱とアルセコ外張り断熱による「ダブル断熱」**

※アルセコ外張り断熱システムは、不燃性と耐久性に優れ、高い透湿性で外部に湿気を逃がします。

・**蓄熱塗り壁材「エコナウォール25」を室内用の塗り壁材に採用**

※日射による熱や夜間の冷気を蓄え、吸熱・放熱を繰り返すことで室内の温度変化を緩やかにし、住む人が快適で活動しやすい温熱環境を実現。

・**遮熱性を高める「外付けブラインド」を採用**

※夏の強い日射しを防いで室温の上昇を抑え、冬は外付けブラインドの羽の角度を調整することで日射しを室内に取り込みます。

・**他にも深い軒による日射遮蔽や東西南北に風が抜けるように窓を配置したパッシブ設計など北洲が培ってきた技術の粋を結集しています。**

家族が楽しくふれあう時間と自分らしい暮らしが自然に溶け合い、特に夫婦がともに働きながら子育てをする世代に最適な住宅です。上質な家具に囲まれたラグジュアリーな空間。アイランド型のキッチンがダイニング、リビング、ウッドデッキまで見渡せる抜群の開放感で、小さいお子様にもしっかりと目が届き、家族のコミュニケーションが自然にとれる間取りになっています。ダイニング脇にスタディーコーナー、2階には趣味室など一つの事に没頭できる空間があり、自分らしい時間を過ごすことができます。中庭は外構の塀と建物により外からの視線を遮る一方、リビングやダイニングとウッドデッキでつながるプライベートな庭づくりを実現する「建築化外構」をご提案しています。また、スマートスピーカーを導入し、照明や冷暖房などの家電とつながることで、より生活の利便性を高めるIoT化にも取り組んでいます。

■ 取材に関するお問い合わせ、お申し込みは下記までお願いします。

株式会社北洲 ブランドマネジメント室（担当：志村）

TEL:022-348-3672 FAX:022-348-3934

E1-Passive

Alsace SERIES [アルザスシリーズ]

ハウジングパーク郡山南

時は積み重なる、
家族とともに。

 **HOKUSHU**
北洲ハウジング

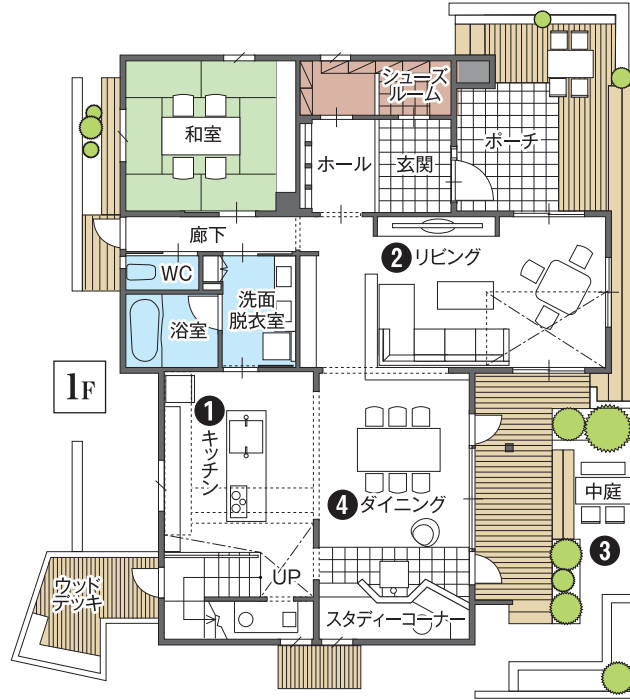


ふれあいと自分らしさが 自然に溶けあう暮らし。

家族でわいわい過ごす時間も、
趣味に没頭する自分だけの時間も、
両方が自然と溶けあう。
家で過ごす幸せが、かけがえのないものになる。

① アイランド型のキッチン

ダイニング、リビング、ウッドデッキまで見渡せる、開放感抜群のアイランド型キッチン。小さなお子様にもしっかりと目が行き届きます。洗面脱衣所に隣接した、効率的な家事動線を実現しています。



② アルコーブ型のリビング

リビングは、ベンチ型の仕切り壁で緩やかに分離させたアルコーブ型。人の行き来が少ない落ち着いた空間で、来客にも最適です。庭に突き出すことで三面採光を実現し、光と風をたっぷり招き入れます。



③ 中庭

外構の塀と建物により、四方からの視線を遮ることができる中庭。四季の変化を感じつつも、プライベートな時間と空間を楽しむことができます。



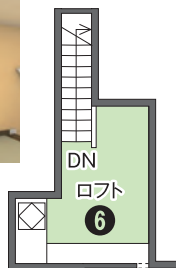
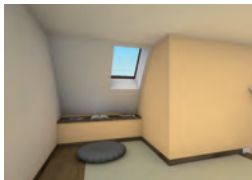
④ 庭と連続するダイニング

ダイニング前のウッドデッキは、大きな軒下空間になっているため、外で食事を楽しむことができます。夏は日差しを遮り、冬は陽だまりになる、気持ちの良い“第二のダイニング”としてご利用いただけます。



⑥ ホビーロフト

秘密基地のような“程良い狭さ”が楽しいホビーロフト。リビングと空間でつながっているため、ご家族の気配を感じながら趣味の時間を楽しむことができます。



PLAN DATA

1階床面積 / 117.18 m² (35.37坪) U_A値: 0.35[W/m²K]
2階床面積 / 111.43 m² (33.64坪) Q_値: 1.053[W/m²K]
建築面積 / 125.54 m² (37.90坪)
延べ床面積 / 228.61 m² (69.01坪)

⑤ 寝室

屋根裏を利用したヨーロッパスタイルのホテルのような主寝室。勾配天井が作り出す、包み込まれるような安心感が魅力です。



断熱・蓄熱・遮熱3つの熱をコントロールする

E1-Passive

〈 イーワン パッシブ 〉

断熱 Thermal insulation

〈 充填+外張りのW断熱システム 〉

遮熱 Heat Shielding

〈 外ブラインド：電動 〉

遮熱 Heat Shielding

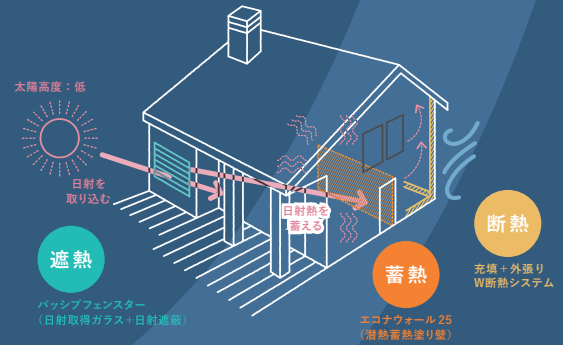
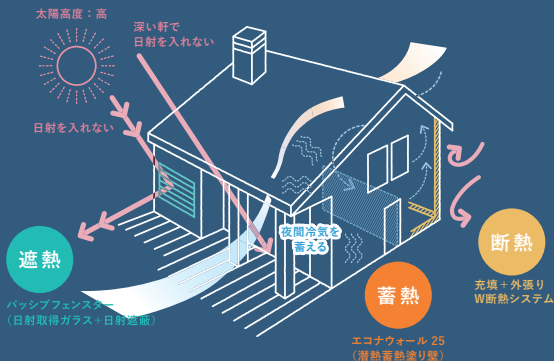
〈 深い軒 〉

蓄熱 Heat storage

〈 蓄熱塗り壁エコナウォール25 〉

※写真は実証住宅プレミアムパッシブハウスとなります。
外壁の仕様は一部異なります。

四季を通し、健康で快適な室内環境を実現します。



夏を涼しく快適に。

直射日光を遮ることが夏の暑さを防ぐポイントです。深い軒、外付けブラインド、日射遮蔽部材を効果的に使うことにより、直射日光が室内に入るのを防ぎ、室温上昇を抑えます。2面採光や窓配置の配慮により、風通しを良くしたり、2階にトップライトや窓を配置し、温まった空気を室外へ逃がす工夫がなされています。また、夜間冷気を取り込むことも重要です。ドレーキップサッシ(内開き・内倒し)により、防犯性も高く安心して窓を開けたまま寝ることができます。取り込まれた冷気はエコナウォール25が蓄え、朝方の温度上昇を緩やかにします。

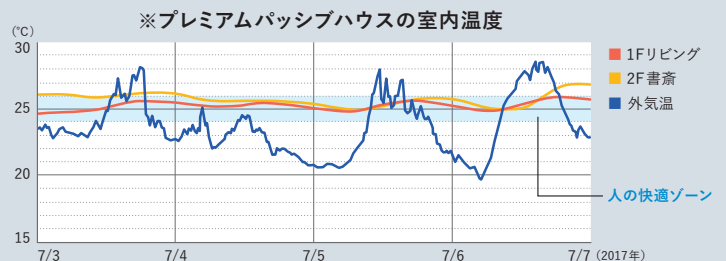
冬は暖かく健康的に。

冬場を上手に過ごすためには日射熱の取り込みがポイントです。外付けブラインドは羽の角度を変えるだけで日射を室内に取り込むことができます。取り入れた日射熱はエコナウォール25に蓄熱することで、夜間の室温低下を緩やかにします。それぞれの、健康で快適に暮らす工夫は、なによりも取り込んだ熱を逃がさないことが最も重要です。北洲の高い断熱性・気密性があればこそ、快適で健康的な暮らしを実現することができます。

「いごち」の良い室内環境の実証。

一般的に人が快適と感じるのは温度25℃前後、湿度40%～60%と言われています。実測データ※のグラフを見てみると、外気温は昼夜で上下していますが、室内は外気温に左右されず、快適ゾーンにほぼ収まっています。冷暖房などの設備に頼りすぎずに、「いごち」の良い暮らしを実現しています。この、PPHの実証結果を活かし、3熱を考慮して自然エネルギーを上手に使った、健康で快適な室内環境を実現します。

□条件：日射遮蔽・外付けブラインドを開め、換気扇のみ運転させた状態。
□右のグラフは、仙台市紫山にある、3熱を考慮したプレミアムパッシブハウス実証住宅の計測結果を元に、北洲総合研究所がまとめたデータです。



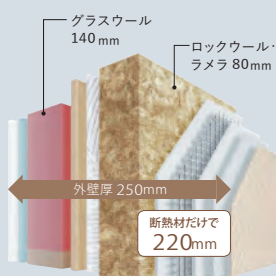
健康で快適な室内環境を作り出す3熱※の仕様。

※3熱とは「断熱」「遮熱」「蓄熱」のこと。

断熱 Thermal insulation

■アルセコ外張り断熱システム

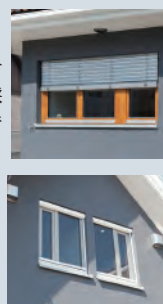
2×6充填断熱140mm+外張り断熱80mmのダブル断熱システムは燃えない、劣化しない、ロックウールを外張り断熱材に使用しています。また全ての部材が水蒸気を透過させる性質をもち、外部に湿気を逃すことができるので、日本の多湿な気候にも適しています。



遮熱 Heat Shielding

■パッシブフェンスター

外付けブラインド(電動)スラット(羽)を調整することで日射を遮蔽します。方位や太陽高度に関係なく採光とプライバシーを確保できます。日射遮熱アミ戸 遮熱と虫の侵入を防ぐ2つの機能を兼ね備えています。西面に設置することで、西日対策にも役立ちます。



蓄熱 Heat storage

■蓄熱塗り壁エコナウォール25

日射熱や夜間冷気を蓄えることのできる内装塗り壁材です。吸熱・放熱を繰り返すことで、室内の温度変化が緩やかになり快適な室内環境を実現します。さらに、長期間※使用しても能力が低下しにくいいため、設備のように交換する必要もありません。

